

## Procedural Safeguards Section 504 of the Rehabilitation Act of 1973

保護者はセクション504下での権利について通知される権利を持っている。手続き上のセーフガードは、これらの権利をあなたに知らせる事です。あなたには下記の権利があります。

1. お子さんに障害があっても、差別なく公立教育プログラムに参加し、恩恵を受けるようにする。

2. お子さんの身分証明、評価、又は配置に関する通知を受ける。

3. お子さんが自由に適切な公立教育を受けれるようにする。つまり、生徒には障害のない同輩のニーズに合わせて、障害のある生徒のニーズを満たすように設計された定期的または特別教育と関連サービスが提供される。これには最適に障害のない生徒と一緒に教育を受ける権利が含まれている。更に、学校区に学校、学校関連、および課外活動に参加する機会を平等に取る為の合理的な調整を行う権利も含まれている。

4. 子供に施設内で教育を受けさせ、提供されているものと同等のサービスを受けさせる。

5. リハビリテーション法第504条に基づく資格があることが判明した場合、お子さんに個別評価を受けさせて、専門教育サービスを受けさせる。

6. 様々な情報源、生徒を知っている人達、評価データ、および配置オプションに基づいて、評価、教育、配置の決定を下す。

7. 学校により運営されているプログラムで生徒が配置されてる場合、あなたに費用がそれ程かからずに、学校区が定める代わりの配置環境に、又そこから転校させる。

8. お子さんは定期的に再評価される権利がある。

9. お子さんの身分証明書、評価、教育プログラム、及び配置に関する決定に関連する全てに関する記録を調べ、費用が記録へのアクセスを事実上拒否しない限り、合理的な費用で教育記録のコピーを入手する。

10. 身体障害のある生徒の身元確認、評価、教育プログラム、または配置に関係のない問題についての地域の苦情を提起する。これについては、ディストリクトのウェブサイトに掲載されているIrvine Unified School District's Uniform Complaint Policy (Board Policy 1312.2)で参照できる。

11. お子さんの身分証明書、評価、教育プログラム、または配置に関する決定または措置に関する公平で適法な審問を請求する。あなたと生徒は聴聞会に参加し、弁護士にあなた自身の費用であなたを代理させることができる。公平な審問官は、学区により選定される。公平な審問の決定の控訴は、連邦裁判所によりなされる。あなたが同意しない決定の通知日から60日以内に、Tim Tatum (セクション504準拠責任者)に書面で申問を依頼しなければならない。公平な聴聞会の決定に対する控訴は、連邦裁判所で行うことができる。

12. この通知は、年齢に応じて権利が付与されている生徒にも提供される。

13. ディストリクトが法律に従っていないと思ったら、市民権局にも苦情を申し立てる権利がある。南カリフォルニアを担当している地域のオフィスは以下の通り：

OFFICE FOR CIVIL RIGHTS, REGION IX  
U.S. Department of Education  
50 United Nations Plaza  
San Francisco, Ca. 94102

学校区セクション504準拠責任者は、Tim Tatum です。彼女が学校区のセクション504への遵守を保証する。彼女の連絡先は(949) 936-5171である。



保護者は手続き上のセーフガードのコピーを受領した。

\_\_\_\_\_  
Parent Signature

保護者署名

\_\_\_\_\_  
Date